

令和3年度 政策研究共同研修概要

1 目的

県内の地域課題をテーマとして政策研究を行い、職員の実践的な政策形成能力の開発を図る。地域課題の解決に向けて取り組み、地域づくりを担う人材の育成に努める。活動成果を構成市町村の施策に反映させることを目指す。

2 対象者

市町村職員

3 主な年間活動スケジュール(予定)

講師：(一社)日本経営協会 西野 毅朗

活動	日	時間	内容(予定)
事前会合	6月10日(木)	9:30~12:00	事業の説明、顔合わせ
全体会①	6月10日(木)	13:00~17:00	政策づくり入門研修
	6月11日(金)	9:30~16:30	政策立案の基礎① 問題分析と課題設定
グループ会①			現状分析と課題設定
全体会②	7月3日(土)	9:30~16:30	政策立案の基礎② 解決策の立案
グループ会②			事例収集
全体会③	8月6日(金)	9:30~16:30	政策のブラッシュアップ プレゼンスキルアップ
グループ会③			PPT 資料作成
全体会④	9月3日(金)	9:30~16:30	研修内選抜プレゼンテーション
グループ会④			企画書作成、PPT 資料作成
トップセミナー	10月26日(火)	9:00~17:00	政策発表

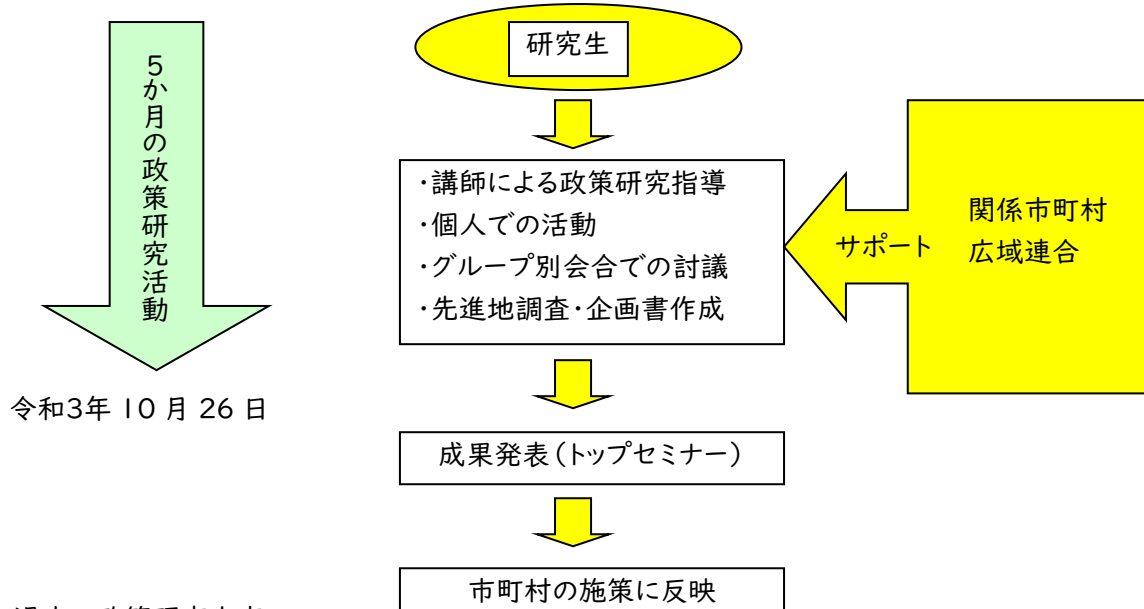
- ・事前会合：事業の説明、研究生の顔合わせ等を行います。
- ・全体会：講師による指導を行います。
- ・実施場所：こうち人づくり広域連合研修室
- ・グループ会：全体会后、研究生のみで月1回程度集合し、政策を研究します。グループ会の開催日及び開催場所はグループ内で決定します。なお、実施回数は進捗状況や研究生の予定に応じて変更する場合があります。(回数の上限を設定します。)
- ・その他：政策研究内容によって、フィールドワークや先進地視察等を行う場合があります。

※講義の中で出される課題や資料の作成については提出期限厳守でお願いします。

※課題や発表資料作成等にパワーポイントを使用します。作業用にノートパソコンやタブレット端末などを持参いただいても構いません。

5 活動の流れ(イメージ図)

令和3年6月10日 活動開始



6 過去の政策研究内容

(H30~政策研究共同研修、H25~H29 政策研究共同事業、H16~H24 調査研究事業)

年度	内容
令和2年度	『未来へつなぐ公共交通 -3つの山を乗り越える-』 『住民全員(100%)が進んで防災行動をとれるまちを目指して -ICTを活用した政策で、防災行動0(ナシ)はもうお・し・ま・いです!-』
令和元年度	『生涯アップデート~人生100年時代を生きるために、楽しく学ぶ~』 『Re life (生き返れ)これが高知の空き家・空き店舗再生術~2033年の空き家率を25%に抑制~』
平成30年度	『起業・新事業展開への支援~夢の実現をお手伝いします!4つの柱「高知 LECT」で only one な高知へ~』 『プロジェクト結~住居不足による移住の機会損失ゼロを目指して~』
平成29年度	『子どもたちの知・徳・体の向上~世界へはばたけ土佐っ子よ~』 『地産外商の強化~外商でがんばる高知の経済強化~』
平成28年度	『人口減少時代のまちづくり~定年退職者移住の提案~』 『人口減少時代のまちづくり~家族づくり支援~』
平成27年度	『人口減少時代のまちづくり~親父維新~』 『人口減少時代のまちづくり~大学生を捕獲せよ!~』
平成26年度	『人口減少時代のまちづくり 愛活~愛を育てる活動~』
平成25年度	『南海地震を想定した業務対応マニュアル策定事業~早期復旧し高知で安心して暮らすために~』
平成24年度	『南海地震に備える「行動基準」習得事業 ~高知県内全職員の足並みをそろえるために~』
平成23年度	『自治体間情報誌「FREEDOM」配信事業 ~自治体職員の使命感を高めるために~』
平成22年度	『「旬」の情報収集発信事業 ~旬の食を、旬の情報で届けます!~』
平成21年度	『高齢農家ライフプラン作成事業 ~笑顔で百姓人生を終えるために~』 『シニアのおしゃれ野菜ネット販売事業 ~目指せ!!粋・生き高齢者~』
平成20年度	『個人・家族の防災シナリオ作成事業 ~大災害のとき、迷わず行動するために~』 『こだわり野菜宅配事業 ~やる気のある農家が美味しい高幡野菜を直接届けます~』
平成19年度	『父親の家事意欲向上事業 ~男よ台所に立て~』 『ジョギングのまちづくり事業 ~メタボ撃退!健康回復!!』
平成18年度	『仁淀川心の健康回復ツアー提供事業 ~リフレッシュ休暇を利用した五感休息のひとつき~』
平成17年度	『味にこだわる野菜のマーケティング機構運営事業』
平成16年度	『本当に使えるまちのサインを考える』 『地域におけるコーディネート機能について』 『地域イベント活性化への提案』